

第6回「専門社会調査士（正規）」資格認定結果についてのご報告

2010年6月1日

資格認定委員会

委員長 中野正大

副委員長 林 文

2010年4月10日締切で募集した「専門社会調査士（正規）」資格に、今回は57名からの申請があり、審査の結果、52名の資格を認定し、2010年6月1日に発表いたしました。

ここに、これまでの認定経過と認定方法について報告します。

記

1. 資格認定の経過

まず、提出書類が下記の資格申請条件を満たしていることを事務局で確認しました。

- ・修士修了であること
 - ・社会調査士資格を有すること
- ※同時申請の場合は、今回の申請で「社会調査士」の要件を満たしているか確認しました。
- ・専門社会調査士科目を設置している大学（機関）で、標準カリキュラム【H～J】に対応した科目の単位を取得していること

次に、資格認定委員会・査読委員が「社会調査結果を用いた論文であるか」について審査を行いました。その審査結果に基づいて資格認定委員会で再度審査を行い、資格認定をしました。以下は今年度の審査過程の詳細です。

（I）査読委員による審査（審査日程：2010年4月14日～4月21日）

15名の査読委員が、提出論文の審査をおこない、審査結果報告書を作成しました。

（II）資格認定委員会（審査日程：2010年4月24日）

（I）の各審査過程を報告し、再度論文審査をおこなったうえで、資格認定をしました。

2. 資格認定基準

専門社会調査士（正規）資格の資格要件のひとつである「社会調査結果を用いた研究論文（修士論文を含む）を執筆すること」について確認しました。「社会調査結果を用いた研究論文である」と認められない場合は、認定不可といたしました。また、単なる取材としてのインタビューの場合や、調査データは収集されていても社会調査とは認められない場合については、資格認定委員会の厳正なる審査の結果、認定不可としました。

3. 資格認定者数

今回の専門社会調査士（正規）資格認定者数および認定者数の推移は以下のとおりです。

	2010	2009	2008	2007	2006
申請者数	57名	42名	49名	27名	10名
認定者数	52名	40名	45名	25名	9名
合格率	91%	95%	92%	93%	90%

以上